

オープンカウンター方式による見積合せの公示

次のとおり、オープンカウンター方式による見積合せを実施します。

令和8年7月21日

独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部

本部長 松村 秀弦

1 業務内容

- (1) 業務件名 令和8年度龍ヶ岡地区城ノ内4丁目宅地地盤調査業務
- (2) 業務内容 仕様書による
- (3) 履行期間 契約締結日の翌日から令和8年9月30日まで
- (4) 履行場所 茨城県龍ヶ崎市城ノ内4丁目
- (5) 見積方法

見積金額は、総価を記載すること。

契約の相手方の決定に当たっては、見積書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額とする。）をもって決定価格とするので、見積書を提出する者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を見積書に記載すること。見積書は本公示に記載の書式を使用すること。

2 参加資格

以下の条件のすべてを満たした者を、参加資格を有すると確認された者とする。

- (1) 独立行政法人都市再生機構会計実施細則（平成16年独立行政法人都市再生機構達第95号）第331条及び第332条の規定に該当する者でないこと。
- (2) 当機構東日本地区において、令和7・8年度測量・土質調査・建設コンサルタント等業務に係る一般競争（指名競争）参加資格を有している者で、業種区分「土質調査」に係る競争参加資格の認定を受けていること。
- (3) 公示日から見積合せ日までの期間に、当機構から本件業務の履行場所を含む区域を措置対象区域とする指名停止を受けていないこと。
- (4) 暴力団または暴力団員が実質的に経営を支配する者若しくはこれに準ずる者でないこと。

- (5) 本公示、仕様書及びオープンカウンター方式による見積合せ説明書等を承諾していること。

3 見積書の提出場所等

- (1) 見積書の提出場所及び見積手続等に関する問合せ先

〒163-1315 東京都新宿区西新宿6丁目5番1号 新宿アイランドタワー15階
独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部 総務部 経理課
電話 03-5323-0469

- (2) 見積書の提出期限及び提出方法

①提出期限 令和8年7月28日(火) 13時00分

②-1 持参又は郵送による提出方法 (押印した見積書) 持参又は同日同時刻必着の書留郵便による郵送とする。なお、郵送による場合は二重封筒とし、表封筒に「オープンカウンター見積書在中」と必ず朱書きすること。提出場所は上記(1)と同じ。

②-2 電子メールによる提出方法 (押印を省略した見積書) 本件は見積書を電子メールにより提出することができる。ただし、「押印を省略し責任者情報を記載のうえ、PDF形式とした見積書」とし、提出期限までに下記専用電子メールアドレスに送信され、上記(1)において受信確認できたものに限る。

専用電子メールアドレス tosai-keiri@ur-net.go.jp

※見積書送付時の電子メールの件名に【7/28 オープンカウンター見積書】と記載すること

※電子メールの本文中に、住所・会社名・担当者氏名・連絡先電話番号を記載すること。

※当機構への宛先は上記専用メールアドレスのみとすること。持参又は郵送とする。

- (3) 見積合せの日時

見積書の提出期限後、遅滞なく実施する。

なお、見積参加者の立会は求めない。

4 その他

- (1) 契約保証金 免除

- (2) 契約書作成の要否 要

請書(当機構ホームページ→入札・契約情報→入札心得・契約関係規程→入札関

連様式・標準契約書様式・標準契約書等→当機構で使用する標準契約書等を参照)
を作成するものとする。

(3) 見積りの無効

本公示に示した競争参加資格のない者のした見積り及び見積りに関する条件に違反した見積りは無効とする。

(4) 契約の相手方の決定方法

独立行政法人都市再生機構会計規程第52条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な見積りをを行った者を契約の相手方とする。

(5) 競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も、上記3(2)により見積書を提出することができるが、競争に参加するためには、見積書の提出と同時に当該資格審査に係る申請書を提出し、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けなければならない。

(6) 仕様書の内容に係る質問等の受付先

独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部

アセット活用部品質管理課 担当：森本 電話 03-3347-4301

以 上

(押印の場合)

見 積 書

金 _____ 円也 (税抜き)

ただし、令和8年度龍ヶ岡地区城ノ内4丁目宅地地盤調査業務
オープンカウンター方式による見積合せ説明書を承諾の上、見積りします。

年 月 日

住所
会社名
代表者

印

独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部
本部長 松村 秀弦 殿

(押印省略の場合)

見 積 書

金 _____ 円也 (税抜き)

ただし、令和8年度龍ヶ岡地区城ノ内4丁目宅地地盤調査業務
オープンカウンター方式による見積合せ説明書を承諾の上、見積りします。

年 月 日

住 所

会社名

代表者

印 ※1

独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部

本部長 松村 秀弦 殿

※1 本件責任者 (会社名・部署名・氏名) : _____

担 当 者 (会社名・部署名・氏名) : _____

※2 連絡先 (電話番号) 1 : _____

連絡先 (電話番号) 2 : _____

※1 本件責任者及び担当者の記載がある場合は、押印は不要です。

押印する場合は、本件責任者及び担当者の記載は不要です。

※2 連絡先は、事業所等の「代表番号」「代表番号+内線」「直通番号」等を記載。

個人事業主などで、複数回線の電話番号がない場合は、1回線の記載も可。

表

独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部
本部長 松村 秀弦 殿
(件名 令和8年度龍ヶ岡地区城ノ内4丁目 宅地地盤調査業務 見積書)
(押印省略)

裏

封
印
住所・連絡先
氏名
印
※登録番号
印

押印省略で郵送・持参の場合

※ 競争参加資格認定通知書に記載されている登録番号を必ず記載すること。

なお、競争参加資格を申請中の者にあつては、「競争参加資格申請中」と記載すること。

提出された見積書については、開封の前後を問わず、引換え、変更又は取消しをすることができないことから、封印漏れ、登録番号の記載漏れ、間違い等については無効となるので注意すること。

※ 押印を省略する場合は電子メールの利用が望ましいが、難しい場合は封筒に「(押印省略)」と朱書きすること。

令和 8 年度龍ヶ岡地区城ノ内 4 丁目宅地地盤調査業務 特記仕様書

1 調査概要

- (1) 調査名称：令和 8 年度龍ヶ岡地区城ノ内 4 丁目宅地地盤調査業務
- (2) 調査地：茨城県龍ヶ崎市城ノ内 4 丁目
- (3) 調査期間：契約締結日の翌日から令和 8 年 9 月 30 日まで
- (4) 調査概要：SWS 試験 8ヶ所

2 一般事項

- (1) 本調査は、国土交通省大臣官房官庁営繕部「敷地調査共通仕様書」（令和 3 年 3 月改定）及び独立行政法人都市再生機構（以下、「機構」という。）「地質調査共通仕様書」（平成 22 年 7 月）によるほか、本仕様書と調査職員の指示によるものとする。
- (2) 契約締結後、直ちに調査職員の立会による調査地の確認を受けること。また、工程表及び調査計画書を提出すること。
なお、調査位置は、別図－1 及び別図－2 によるが、契約締結後に敷地関係者（地権者）に調査位置を含む調査計画書を提出し、承諾を得た内容で調査職員が指示するものとする。
- (3) 調査位置は、建物位置との相対位置関係を明確に記載し、提出すること。標高は T.P. 表示とする。
- (4) 本調査の目的遂行のため、調査項目及び調査個数等の変更を行う場合には、調査職員と協議し、その都度承諾を得ること。
- (5) 報告書の提出部数は 3 部とする。

3 調査内容

- (1) SWS 試験の内容は表－1 による。
- (2) SWS 試験位置、延長については事前に調査職員と協議すること。

4 現場説明事項

(1) 安全対策に関する事項

- ① 受注者は調査に伴う周辺住民、建物利用者等の安全確保、調査による災害、事故及び公害の発生防止に常に努めるとともに周辺居住環境に配慮し、必要に応じて仮囲い等を設置すること。
- ② 受注者は調査にあたり既設建物および埋設物等を損傷しないよう適切な処置を講ずること。
- ③ 本調査に関し、あるいは本調査以外であっても周辺住民等と交渉があった場合

は速やかにその内容を調査職員に報告すること。

(2) 仮設に関する事項

- ① 本調査のため敷地内に仮設小屋及びそれに類するものは、原則として設置してはならない。ただし、調査職員が必要と認めた場合はこの限りでない。

(3) 調査に関する事項

各調査位置は、調査職員立会いのもとで決定する。

(4) 再委託

- ① 本調査業務において、業務の一部再委託を認める業務は下表の「あらかじめ承諾を得て再委託できる業務」に該当するものとする。業務の一部を再委託する場合は、あらかじめ調査職員の承諾を得なければならない。

再委託不可の内容	主たる業務 調査業務における業務遂行管理、技術的判断
あらかじめ承諾を得て再委託できる業務	上記及び下記に規定する以外の業務
特に承諾を要しない業務	補助的な業務 [例] ・コピー、印刷、製本 ・計算処理、トレース、資料整理

- ② 受注者は、業務の一部を再委託する場合、書面により再委託の相手方との契約関係を明確にしておくとともに、再委託の相手方に対し適切な指導、管理のもとに調査を実施しなければならない。

なお、再委託の相手方は、機構の建設コンサルタント業務等競争参加資格者である場合は、機構の指名停止期間中であってはならない。

(5) その他

- ① 本調査の現場作業日は敷地関係者（地権者）と調整のうえ、決定する。なお、原則として土曜日、日曜日及び祝日は現場作業を行わない。

- ② 本調査の現場作業時間は、以下を原則とするが、敷地関係者（地権者）の了解を得た内容とする。

午前8時から午後5時まで。ただし、音の出る作業は、午前9時からとする。

- ③ 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置

ア 調査の履行に際して、暴力団員等による不当要求又は業務妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報するとともに、捜査上必要な協力を行うこと。

イ 前項により警察に通報するとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した文書により調査職員に報告すること。

ウ 暴力団員等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害

が生じた場合は、調査職員と協議を行うこと。

④個人情報の取扱い

個人情報等の保護に関する特約条項第 1 条に定める個人情報等の保管場所、取扱場所、及び取扱場所から持ち出す場合等の手続については、下記のとおりとする。

ア 保管場所は受注者事務所内とし、施錠できる場所に保管する。

イ 取扱場所は受注者事務所内とし、取扱終了後は速やかに保管場所に返却し施錠する。

ウ 取扱場所から持ち出す場合は、事前に調査職員の了解を得て、保管場所に返却後はその旨を報告する。

エ 原則として携帯電話に業務に係る個人情報を登録しない。

⑤調査環境の改善

本調査業務の実施にあたっては、業務環境の改善に取り組むウィークリースタンスを考慮するものとする。

ウィークリースタンスの実施にあたっては、ウィークリースタンス実施要領（別紙 1）に基づき、調査職員と確認・調整した内容について取り組むものとする。

表－1 調査内訳書

費目	工種	種別	細別	数量	摘要
直接調査費					
	サンディング及び 原位置試験	スクリューウェイト 貫入試験		44m (8ヶ所)	10m以内、 N値 4 以内
	印刷製本費			1 式	
間接調査費					
	旅費交通費			1 式	
	施工管理費			1 式	

位置図

龍ヶ岡地区



平 面 図



(別紙1)

ウィークリースタンス 実施要領

1 目的

公共工事の品質確保の促進に関する法律（平成十七年法律第十八号）第22条に基づく「発注関係事務の運用に関する指針」を踏まえ、建設コンサルタント業務等における受発注者の業務環境を改善し、業務成果の品質が確保されるよう適正な業務執行を図ることを目的とする。

2 取組内容

- (1) 業務の実施に当たり、適切な作業時間を確保するほか、就業環境や業務特性等を勘案したうえで、原則として以下の項目（1週間における仕事の進め方の相互ルール）について受発注者間で設定する。
 - ① 休日明け日（月曜日等）を依頼の期限日としない。
 - ② 水曜日は定時の帰宅を心掛ける。
 - ③ 休暇がとれるように休前日（金曜日等）は新たな依頼をしない。
 - ④ 昼休みや17時以降の打合せはしない。
 - ⑤ 定時間際、定時後の依頼はしない。
 - ⑥ その他、業務環境改善に関わる取組みを任意に設定する（WEB会議の積極的な活用等）。
- (2) 業務履行期間中であっても、受発注者間で確認・調整の上、必要に応じ、設定した取組内容を見直すことができる。
- (3) (1)によらず、やむを得ず受注者に作業依頼を行う場合には、調査職員又は監督職員から管理技術者又は主任技術者に対して依頼内容とその理由を明確に指示する。
- (4) 緊急事態対応（災害対応等）については、取組みの対象外とする。

3 進め方

- (1) 初回打合せ時に取組内容を受発注者間で確認・調整の上、設定する。取組期間については、初回打合せ時から履行期間末までを原則とする。
- (2) 受注者は、設定した取組内容を打合せ記録簿に整理し、受発注者間で共有する。
- (3) 成果物納入時の打合せ時に実施結果、効果、改善点等を受発注者双方で確認し、打合せ記録簿に整理する。

以 上